

## 令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡北特別支援学校 南の丘分校 P T A
学 校 名	静岡北特別支援学校 南の丘分校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	54名

### 1. 使用状況

寄贈物品名	Karcher K2 サイレント
使用学年及び人数	・環境整備班11名 ・3年生3名
使用頻度	週1回程
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業学習の環境整備班にて使用。すべての生徒が使用できるように教員だけでなく外部の清掃員に使用方法を教わりながら使用した。</li> <li>・3年生の集中作業にて、清掃担当の生徒が玄関、昇降口の窓、地面、柱を清掃した。</li> </ul>
物品の使用による変化や効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業学習の環境整備班にて、運動場の細かな砂が溜まっている、部室棟の壁、コンクリート部分、網戸、窓を短時間で清掃することが出来た。清掃時に、高圧洗浄機の準備(延長コード、コンセントの位置、水道・ホースの準備)に時間がかかったが、一度教わると、数人で確認しながら準備片付けを生徒達だけで行うことが出来た。</li> <li>・3年生での集中作業では、何度も使用している生徒の場合は指示を待つことなく準備し活動ができていた。上から下に、手前から奥に向けて清掃する方法もマスターしており、効率よく清掃場所を綺麗にすることが出来た。</li> <li>・一年目との違いは、使用したことがある生徒たちが清掃方法に「高圧洗浄機」を選択するようになったこと。また、準備片づけを教師の手助けなく行うことで、準備時間がより短縮され、更に多くの場所を清掃できるようになった。</li> <li>・清掃会社に就職を希望している生徒が、高圧洗浄機を使用したおかげで、会社での高圧洗浄機を効率よく活用することが出来た。</li> <li>・清掃の基本ができるようになると、機械を使用した清掃ができる、という生徒の中でも良い目標となってきている。</li> </ul>
今後の活用の見通しや課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校には高圧洗浄機でなければとれない汚れや、場所が多く存在している。</li> <li>コンセント、水道が近くになれば高圧洗浄機は使用できないが、まだまだ清掃できる場所はあるため、駿河総合高校と連携しつつ、新たな場所の清掃に挑戦していきたい。</li> <li>・使用方法を覚えている教員が少ないため、教員間での情報共有が必須。</li> </ul>
その他希望や所感など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからも高圧洗浄機を使用し、定期的に清掃しなければならない場所や清掃を効率的に清掃していきたい。</li> </ul>

## 2. 活用の様子

